

研究発表大会 プログラム（確定版）

2016年10月1日 国際P2M学会 2016年度 秋季研究発表大会

「P2Mとソーシャル・イノベーション」

～公益と市場が共存できるビジネスモデルの創出とプログラムマネジメント～

会場	A会場	B会場	E1会場	E2会場
	1階 L0011	1階 L0012	1階 L0013	1階 L0014
研究発表	プログラムマネジメント トラック	イノベーションとP2M トラック	P2M関連と自由論題 トラック	P2M関連と自由論題 トラック
座長	1-2:新井信昭/3-5:下田篤	2-3:和田義明/4:沖浦文彦	2-3:白井久美子/4-5:永谷裕子	2-3:岡崎昭仁/4-5:長田基幸
9:30-10:00	A-1:小原重信:P2M理論における価値デザインレビューと統合技法の探求			
10:00-10:30	A-2:山崎晃, 下田篤, 田隈広紀, 山口佳和:R&D のプログラムマネジメントにおけるフレームワークの考察	B-2:亀山秀雄:工学系教育の発展におけるP2Mの役割に関する研究～あらゆる社会的な経済活動の基礎となるP2Mの考え方～	E1-2:三宅由美子, 内平直志:情報システム開発におけるPMの引継ぎ能力モデル	E2-2:加藤勇夫, 越島一郎:企業ビジョン革新のための研究開発戦略の動的アライメント
10:30-11:00	A-3:藤澤正則:実践事例から導かれたミッション達成のフレームワークの構築	B-3:林田英樹, 船島洋紀, 久保裕史, 山崎 晃:R&D プロジェクトの効果測定およびマネジメントに関する磁性モデルを応用した定量評価モデルの実証研究	E1-3:玉木欽也, 権藤俊彦, 野口新司:産学連携による地方創生と首都圏を結ぶ Global-CEP プロデューサーの人材開発	E2-3: Jeferson Shin-Iti SHIGAKI, Ichiro KOSHIJIMA:P2M 運営のための3K カタリスト
11:00-11:30	A-4:笹尾隆二郎:ODA 事業におけるプログラム実施の P2M 的見地からの実証的考察	B-4:金 幸焔, 浅田孝幸, 塘誠:グローバルネットワークとマネジメントコントロール プロジェクトマネジメント成熟度理論の適用可能性	E1-4:高木浩之, 林 幹広:J クラブ・チームの経営モデルについて一考察	E2-4:岡崎昭仁, 川治孝之, 三宅博:企業R&Dにおける機能集約型開発組織の実践事例と考察
11:30-12:00	A-5: 柿木健, 田隈広紀: A Practical Analysis of Program Management in Enterprises		E1-5:岩崎祐子, 渡辺研司:プロジェクトにおけるリスクアペタイトによるマネジメントフレームワークに関する考察	E2-5:森本千佳子, 松尾谷徹:ソフトウェア開発プロジェクトにおける協業状態の把握に関する研究
12:00-13:00	昼休み (12:10～12:50 理事会・評議員会【会場:1階 L0016】)			
13:00-13:10	【会場:2階 L0026】 学会会長挨拶 小原重信			
13:10-13:30	【会場:2階 L0026】 学会表彰			
13:30-15:00	【会場:2階 L0026】 基調講演 講師:加藤哲夫氏 TKO代表、前ソニーエンジニアリング株式会社代表取締役 演題:「挑戦するマネジメント」 司会: 大会実行委員長 和田義明			
15:00-15:30	【会場:2階 L0026】 質疑応答			
15:30-15:40	休憩			
15:40-17:10	【会場:2階 L0026】 パネル討論 テーマ:「イノベーションのためのプログラム・マネジメントはどうあるべきか」 モデレータ: 亀山秀雄氏 国際P2M学会副会長、東京農工大学名誉教授 パネリスト: 加藤哲夫氏 TKO代表、前ソニーエンジニアリング株式会社代表取締役 パネリスト: 清田守氏 株式会社リコー 品質本部 QAセンター シニアスペシャリスト パネリスト: 湯野川恵美氏 株式会社ヒューマンシステム代表取締役 パネリスト: 和田義明氏 キューピー株式会社取締役常務執行役員			
17:10-17:30	移動時間			
17:30-19:00	【会場:東京農工大学 140 周年記念会館エリブス 3F】 懇親会			